

## 知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況や、特に全国の感染状況も踏まえながら、各部においては、次の点に特に留意して取り組んでください。

### <医療提供体制について>

- 本県において、オミクロン株の市中感染例が確認されました。今後、想定される感染の第6波に備え、一層の危機感を持って、保健・医療提供体制の確保に万全を期する必要があります。
- このため、昨年策定した「保健・医療提供体制確保計画」を確実に実行し、即応病床、宿泊療養施設などの保健医療体制を確保できるよう準備を進めてください。
- 一方で、オミクロン株については、感染の急拡大が他県で起こっており、想定を超えるような事態も考えておく必要があります。  
そのため、オミクロン株については、現在、陽性者を全員入院、濃厚接触者を全員宿泊療養施設待機という方針としていますが、今後、オミクロン株による感染の急拡大の兆しがあった場合には、この運用を見直し、症状に応じて宿泊療養施設を活用する方針に切り替えることを検討してください。
- また、やむを得ず自宅療養をお願いすることを想定する必要もあります。自宅療養の方々の健康観察や生活面の支援に関しても、スピーディーに対応ができるよう、高知市とも連携して事前の準備を速やかに進めてください。

### <無料検査体制の強化について>

- 国内や県内の感染状況から、不安を抱えている方が無料で検査できる体制を年明けから整備していますが、これを当面の間継続し、県民の皆さまの不安解消に努めてください。
- また、1月中旬までは、高知新港の検査センターで対応する予定としていますが、県民の利便性を考え、地域の薬局等でも検査を受けられるよう薬局関係者等と調整を進めてください。

<ワクチン接種について>

- ワクチン接種に関しては、3回目のブースター接種が昨年12月から本格化しています。スムーズに接種が行われるよう、ワクチンの配分、医療従事者の確保などについて、市町村への支援を機動的に行うようお願いいたします。